clarion

Printed in China 2011/6 TX-1102A
274-0416-10

ワイド6.2型VGA 2DIN ワンセグ
DVD/SD AVライトナビゲーション

NX501

取付説明書

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

●取り付けおよび結線を行う前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく作業してください。

●後日のために取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店での取り付けをおすすめします。
取り付け完了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

クラリオン株式会社
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ http://www.clarion.com

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル **0120-112-140**
（土･日･祝･祭日を除く 9:30〜12:00、13:00〜17:00）

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.

安全に正しくお使いいただくために

- 取付作業の前にこの「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

絵表示について

この「取付説明書」への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	❶記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

■作業をはじめる前に

⚠警告

- 取り付ける車のバッテリー電圧を確認する･･･
  本機はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車では使用しないでください。

  火災や故障などの原因となります。
- 配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す･･･
  ショート事故による感電やケガの原因となります。
- 本機の電源端子をバッテリーに直接接続する場合は、指定容量以上の電源コードを使用する･･･

  指定容量に満たないコードを使用すると、電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となることがあります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する･･･
  規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

■取付場所について

⚠警告

- 本機を次のような場所に取り付けない･･･
  - 前方の視界を妨げる場所
  - ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
  - 同乗者に危険を及ぼす場所
  運転操作を妨げたり、外れたりして、交通事故やケガの原因となります。
- エアバック装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対とりつけない･･･
  エアバックが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。

⚠注意

- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取り付けない･･･

  本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。
- 振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない･･･
  本機が外れて、事故やケガの原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところや、本機の通風穴や放熱部をふさぐところには取り付けない･･･
  本機に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

■取付上のご注意

⚠警告

- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意する･･･
  パイプ類などの破損により、火災や事故の原因となります。

⚠注意

- 必ず付属の部品を指定通りに使用する･･･
  指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定されずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。
- 車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する･･･
  開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
- 車体の重要保安部品（ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなど）に取り付けられているボルトやナットは絶対に使用しない･･･
  これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。
- 車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける･･･

  ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

■結線上のご注意

⚠警告

- 接続コード類の配線は高熱部を避けて行う･･･
  コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。
- コード類は、運転操作の妨げとならないようにまとめておく･･･
  ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしない･･･
  電源コードの電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用してアースをとるときは、ステアリングやシートレール、ブレーキ系統などの重要保安部品のネジは使用しない･･･
  事故や故障などの原因となります。
- エアバック装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する位置に配線しない･･･
  エアバックが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。

⚠注意

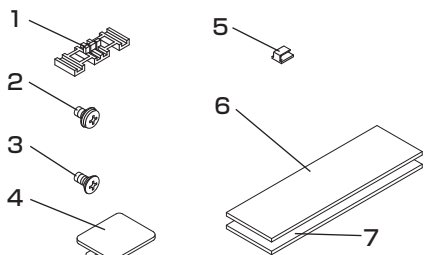
- 正規の接続をする･･･
  誤った接続をすると、事故や火災の原因となることがあります。
- コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで確実に固定する･･･
  コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない･･･
  断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

製品構成

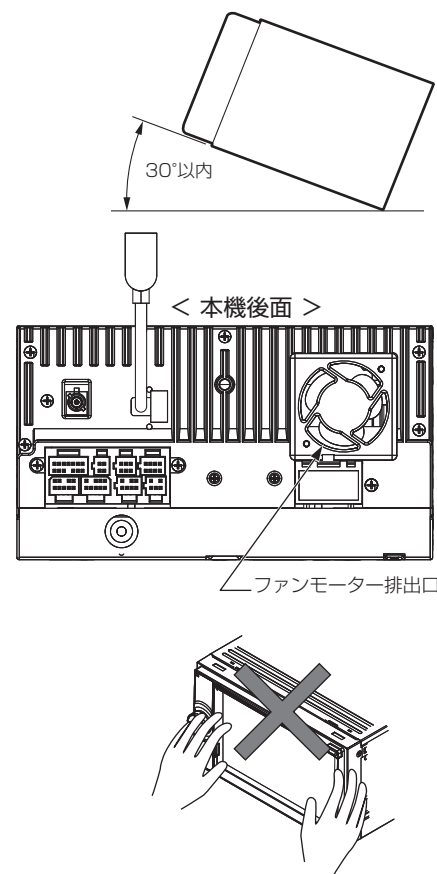
① 本体 1
② ワンセグチューナー 1
③ リモコン（CR2025 電池内蔵） 1
④ GPS アンテナ（5m） 1
⑤ TV アンテナ 1
⑥ 電源コード（本体用） 1
⑦ 電源コード（ワンセグチューナー用） 1
⑧ ワンセグ接続ケーブル 1
⑨ ライン出力ケーブル 1
⑩ ライン入力ケーブル 1
⑪ 2 Zone OUT ケーブル 1
⑫ クリーニングクロス 1
⑬ 入力用ミニジャック 1
⑭ 付属品袋 1
⑮ 保証書 1
⑯ 取扱説明書（ナビゲーション） 1
⑰ 取扱説明書（オーディオ / ビジュアル） 1
⑱ 取付説明書（本書） 1
⑲ 取付説明書（TV アンテナ） 1

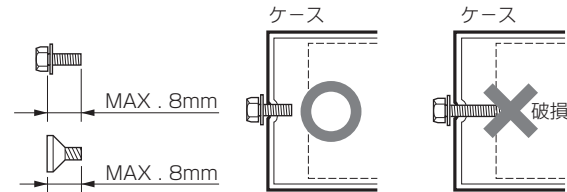
※ 1.TV アンテナの取付については、同梱の TV アンテナ取付説明書をご覧ください。

⑭ 付属品袋 内容一覧

1. エレクトロタップ 2
2. 取付ネジ（M5x8 セムス六角） 8
3. 取付ネジ（M5x8 サラ） 8
4. GPS アンテナ固定用両面テープ 1
5. コードホルダー 6
6. 面ファスナー（フック） 2
7. 面ファスナー（ループ） 2

取り付けかた

取付上のご注意

1. 本機は、水平面から 30° 以内に取り付けてください。
2. 車両への取り付けは、一部の車種を除き、車両の取付金具を使用して取り付けることができます。
3. 車種や年式により、専用の取付キットを使用しないと取り付けられない場合がありますので、販売店にご相談ください。
4. 本機には、本体内部の温度を上げないため、ファンモーターが付いています。ファンモーターの排出口をコードや取付ブラケット等でふさぐと、故障または火災の原因となりますので、配線等に注意して取り付けてください。
5. 取り付ける際、故障の原因となりますので本機のパネル面を強く押し付けないようにしてください。

⚠注意

- 取付ブラケットのネジ穴形状に合わせて、必ず付属のネジをご使用ください。
  指定以外のネジを使用すると、事故や故障の原因となります。

取付穴について

本機には、日産車用、トヨタ車用、当社車種別キット用の取付穴が設けられています。
当社の取付キット（別売）を使用する場合は、車種によって多少異なりますが、●印穴のいずれかを使用して取り付けます。

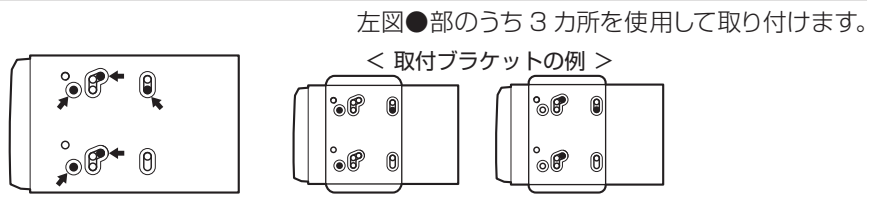
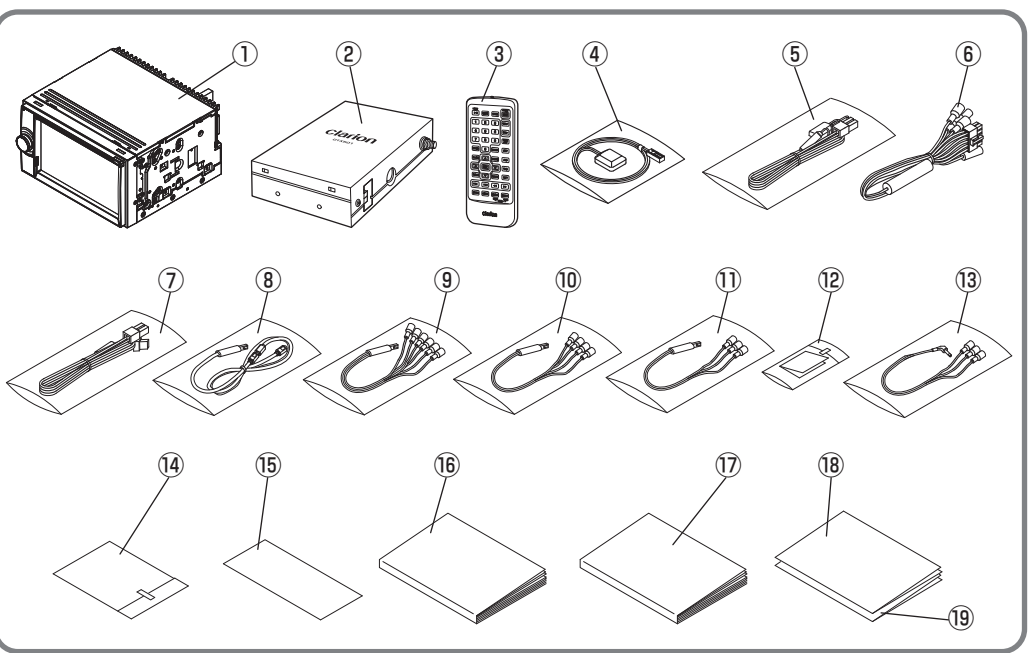
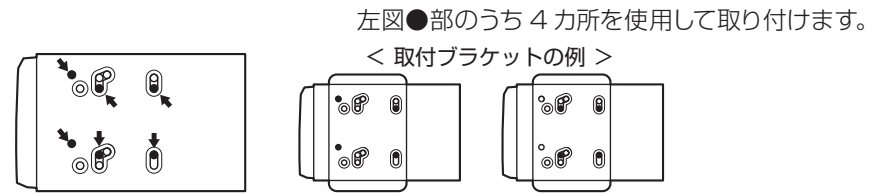
日産車の場合

左図●部のうち 3 カ所を使用して取り付けます。

< 取付ブラケットの例 >

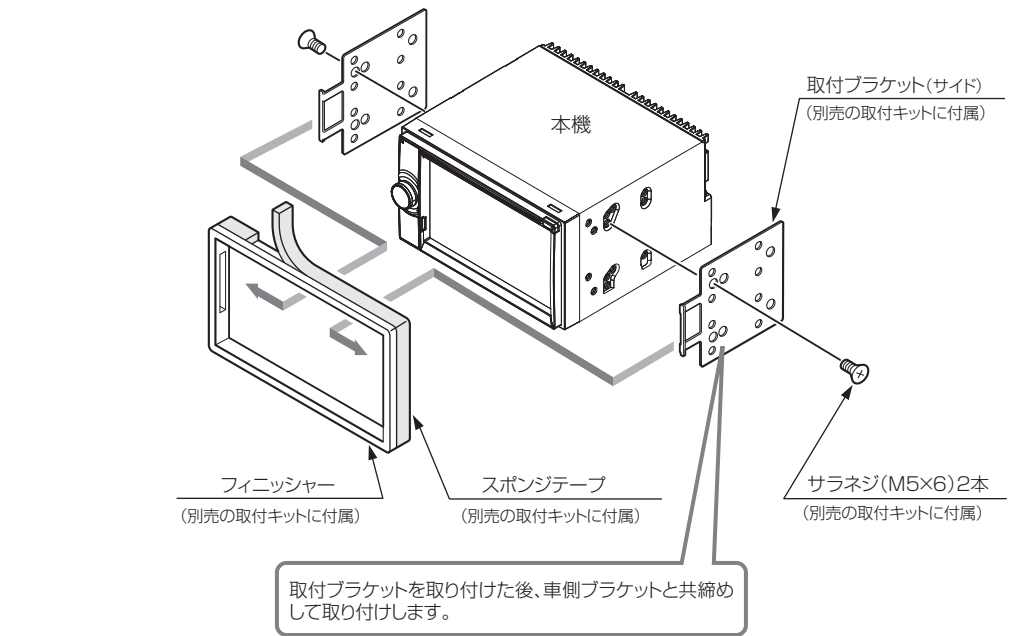
トヨタ／ダイハツ・スズキ・スバル車の場合

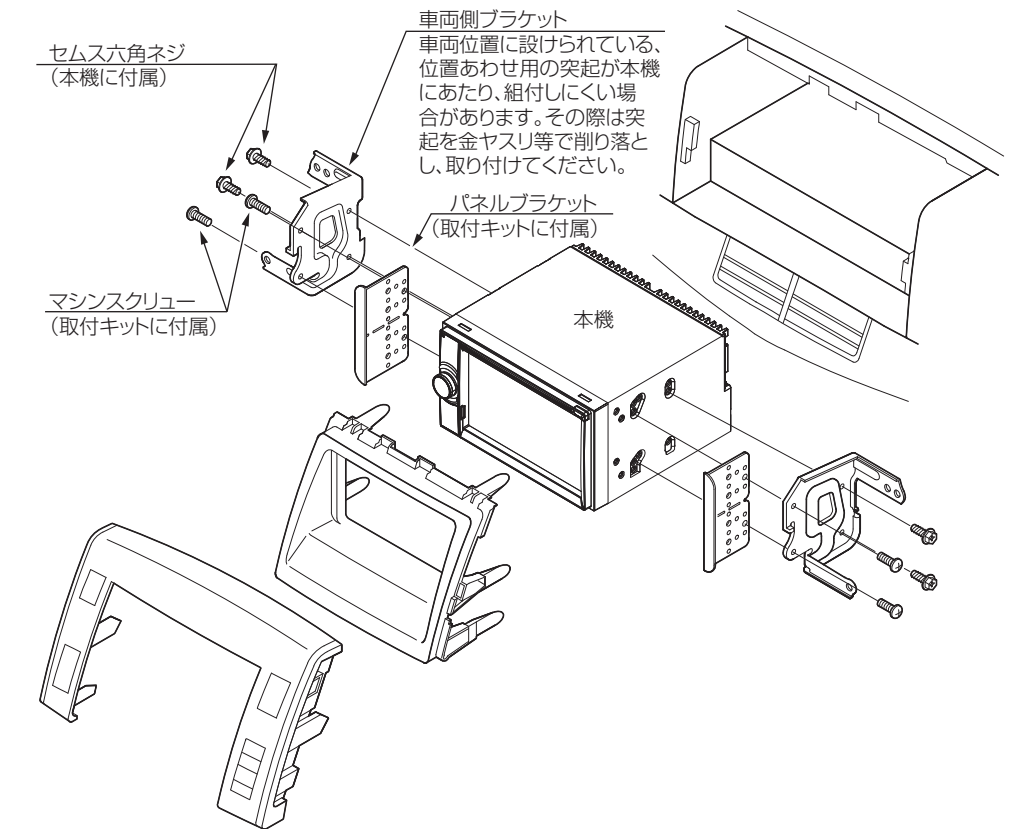
左図●部のうち 4 カ所を使用して取り付けます。

< 取付ブラケットの例 >

取付例

ここでは、ホンダ車、トヨタ車への取付例を紹介しています。
詳しくは、それぞれの車種別に用意された専用取付キット（別売）に同梱の取扱説明書をご覧ください。

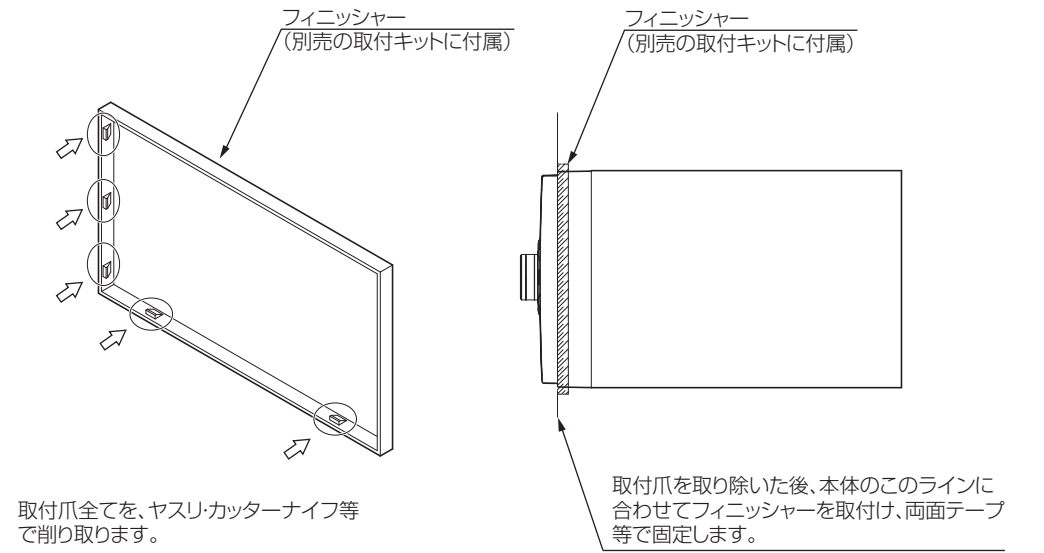
ホンダ車への取付例

別売の取付キット（ホンダ車用 2DIN スペース取付キット）を使用した例です。

トヨタ車への取付例

別売の取付キット（トヨタ車用 200mm フェイスパネル）を使用した例です。

その他の車（ホンダ車、トヨタ車以外）への取り付け

日産車取付キット（BKN-053-500）、三菱車取付キット（BKM-014-510）、スズキ車取付キット（BKS-006-510）等をご使用の場合、一部加工が必要となります。

取付爪全てを、ヤスリ・カッターナイフ等で削り取ります。

取付爪を取り除いた後、本体のこのラインに合わせてフィニッシャーを取付け、両面テープ等で固定します。

GPS アンテナの取り付け

ご注意

1. 付属の GPS アンテナは、車内専用です。車外への取り付けはできません。
2. GPS アンテナは、ナビゲーション本体や CD プレーヤーなどのカーオーディオ機器またはレーダー探知器から 50cm 以上離して取り付けてください。これらの機器の近くに設置すると、電波を受信しにくくなる場合があります。
3. GPS アンテナは電波を受信しやすくするために、平らな面に水平に取り付けてください。
4. GPS アンテナのカバーにワックスをかけたり塗装をしないでください。アンテナの性能が落ちます。

▮お願い
取付面の汚れをきれいにふき取ってから取り付けてください。

■ ダッシュボードに取り付ける場合

1 GPS アンテナに両面テープを貼り付ける

GPS アンテナの裏 に、両面テープを貼り付けます。

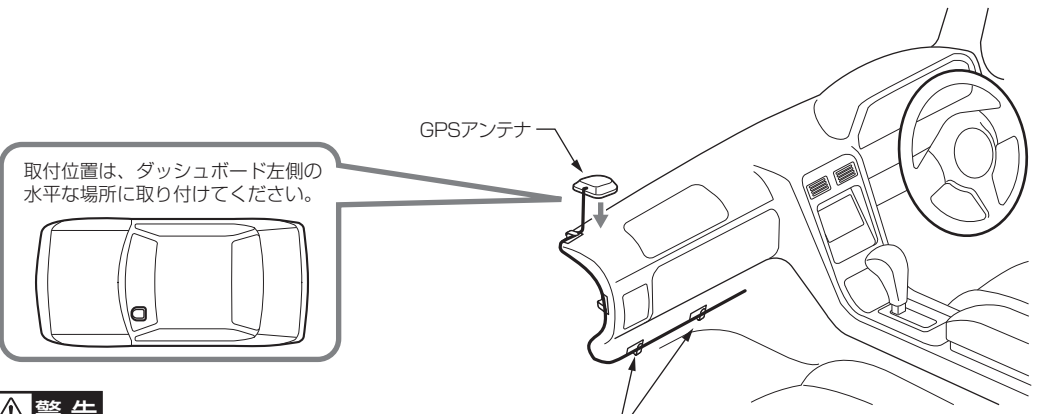
両面テープ

GPSアンテナ裏面

2 アンテナを取り付ける

GPS アンテナをダッシュボードの電波のさえぎられにくい平らな場所に貼り付けます。

3 アンテナコードを記線する

アンテナコードを、コードホルダーで固定します。

⚠警 告

●エアバックシステムの作動に影響する位置、視界をさえぎる位置には取り付けないでください。事故の原因となります。

取り付けた後におこなってください

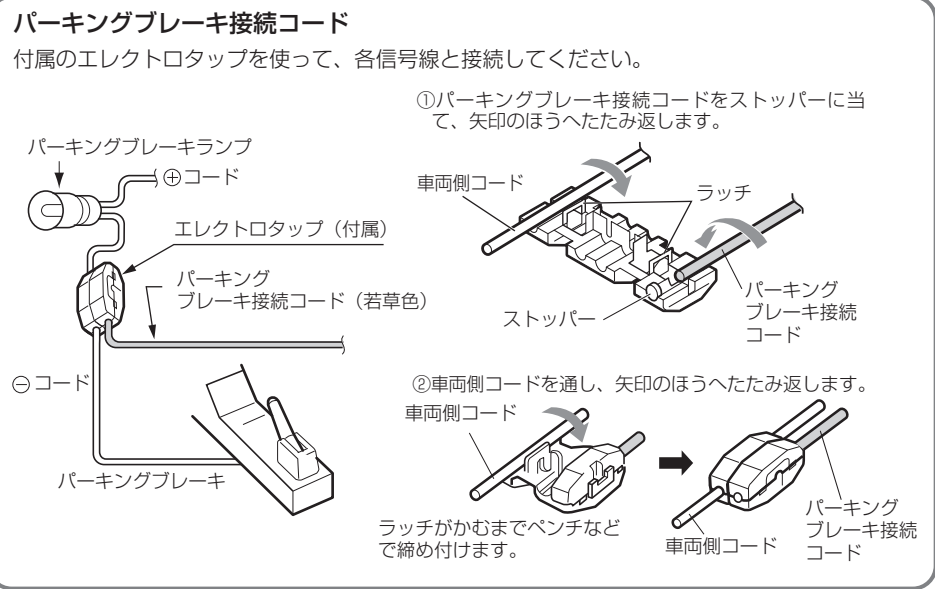
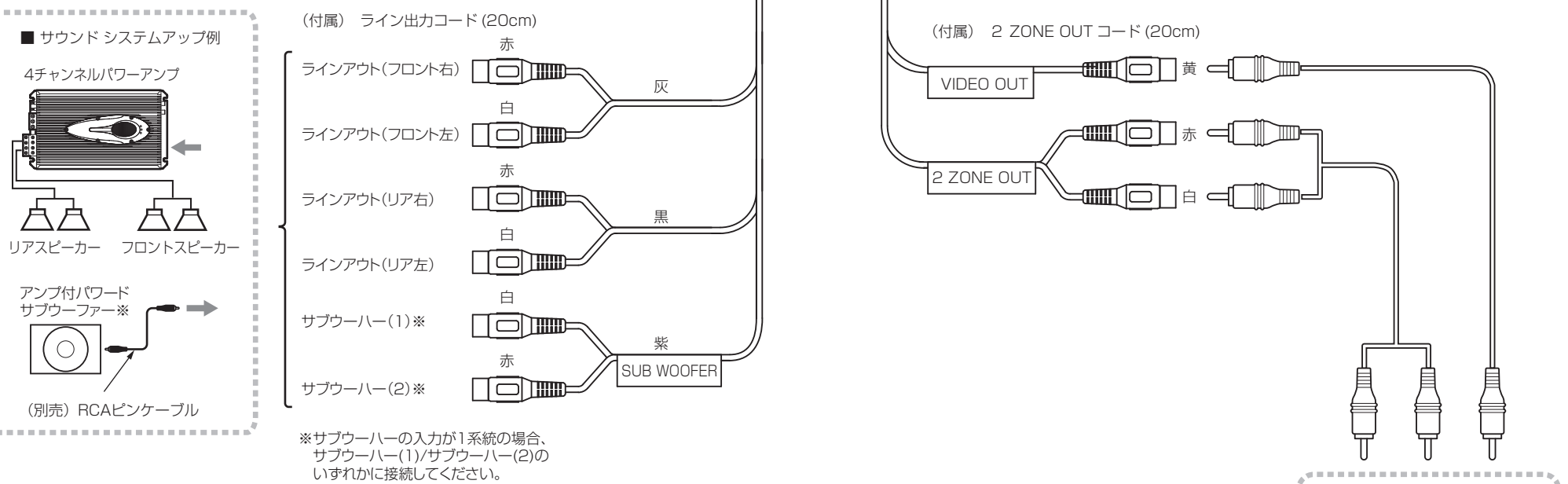
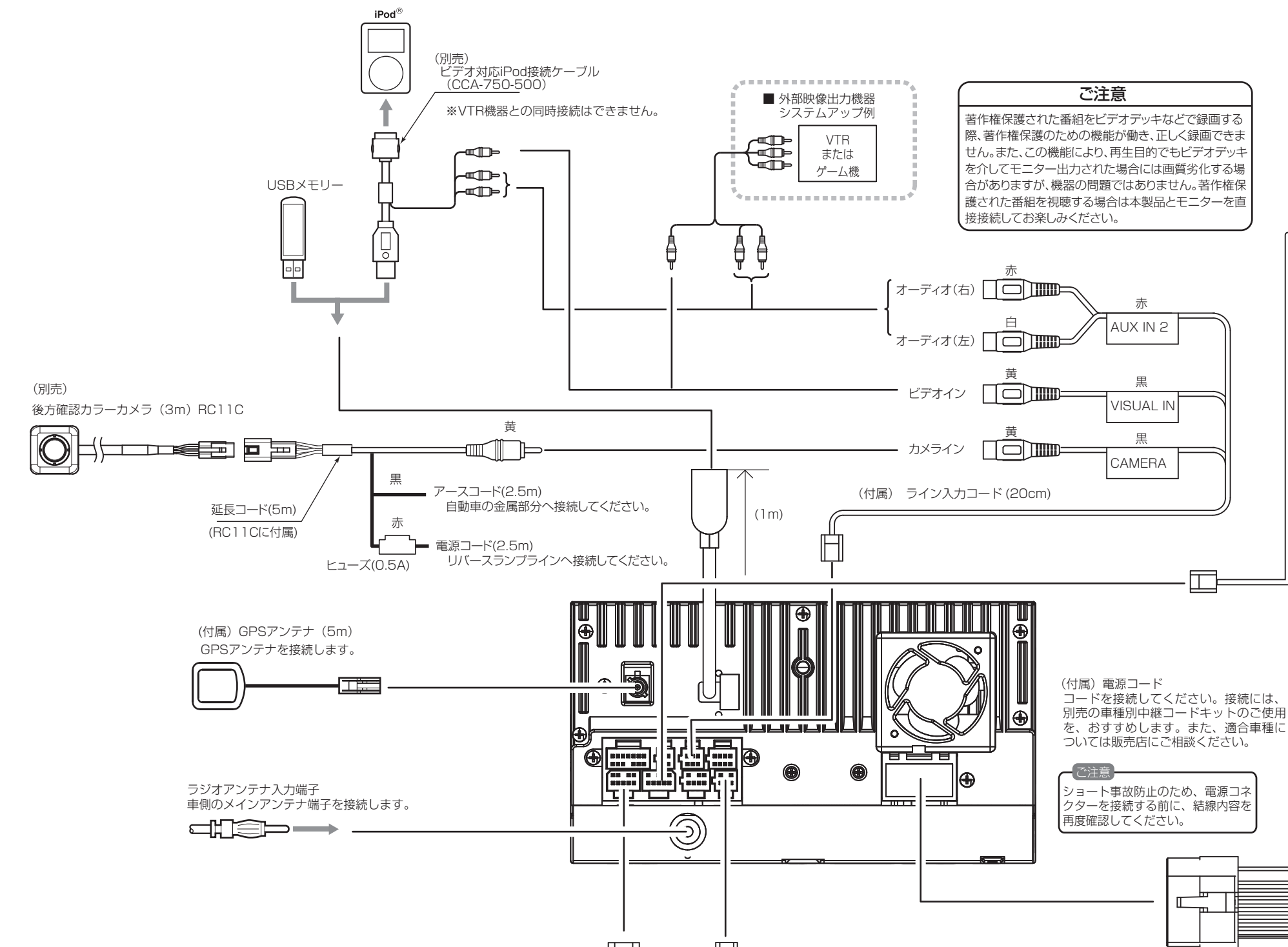
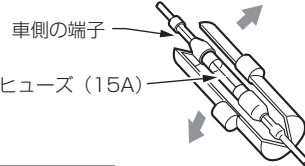
■ 自車位置を調整する

はじめてナビゲーションをお使いになる場合は、自車位置マークを実際のお車の位置に合わせるために以下を行ってください。

上空に障害物がない道、または周辺に高いビルがない（GPS が受信できる）道で、約 5 分間、法定内のスピードで定速走行を行う。

結線のしかた

⚠警 告

取り付け・配線の前に、必ず「安全に正しくお使いいただくために」をお読みください。

⚠警 告

●記線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。
ショート事故による感電やケガの原因となります。
また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。

●メイン電源コードを接続する車側電源端子が、15A以上の電流容量であることをお確かめください。15A未満のときは、15A以上の容量を持つ電源コードを使用して、バッテリーに直接接続してください。

●バッテリーと直接接続する場合は、容量20A以上で耐熱性を有する自動車用電源コードを使用してください。

iPod®
（別売）
ビデオ対応iPod接続ケーブル
（CCA-750-500）
※VTR機器との同時接続はできません。

USBメモリー

■ 外部映像出力機器
システムアップ例
VTR
または
ゲーム機

ご注意

著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力された場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

オーディオ(右)　赤
オーディオ(左)　白
AUX IN 2　赤
ビデオイン　黄
VISUAL IN　黒
カメラライン　黄
CAMERA　黒

（別売）
後方確認カラーカメラ（3m）RC11C

黄
黒
アースコード(2.5m)
自動車の金属部分へ接続してください。
赤
電源コード(2.5m)
リバースランプラインへ接続してください。
延長コード(5m)
(RC11Cに付属)
ヒューズ(0.5A)

(1m)

（付属）　ライン入力コード (20cm)

（付属）ワンセグ接続ケーブル (2m)

（付属）ワンセグチューナー

（付属）TV アンテナ (4.5m)

取付方法については、同梱のアンテナ取付説明書をご覧ください。

黒 GND　アースコード
自動車の金属部へ接続してください。
赤 ACC　アクセサリー（ACC）電源コード
イグニッションキーでON/OFFできる⊕電源に接続してください。
黄 B+　メイン電源コード
常時電源が供給される⊕電源に接続してください。

（付属）　電源コード（ワンセグチューナー）

（付属）GPSアンテナ（5m）
GPSアンテナを接続します。

（付属）電源コード
コードを接続してください。接続には、別売の車種別中継コードキットのご使用を、おすすめします。また、適合車種については販売店にご相談ください。

ご注意
ショート事故防止のため、電源コネクターを接続する前に、結線内容を再度確認してください。

ラジオアンテナ入力端子
車側のメインアンテナ端子を接続します。

橙/白　イルミ電源コード
スモールランプONで電源が供給される⊕電源に接続してください。

赤　アクセサリー（ACC）電源コード
イグニッションキーでON/OFFできる⊕電源に接続してください。

黄　メイン電源コード
常時電源が供給される⊕電源に接続してください。
ヒューズ 15A

黒　アースコード
自動車の金属部へ接続してください。

紫/白　バック信号
ギヤをバックに入れたときに電源が供給され、バックランプ⊕電源などに接続してください。
※カメラを接続しない場合は接続しません。

若草色　パーキングブレーキ接続コード
パーキングブレーキランプのアースコード側に接続してください。
※パーキングブレーキに接続しないと、一部の機能が操作できなくなります。
※安全のための結線です。正しく結線してください。

茶　電話割り込みコード
※本機では接続しません。

青　アンテナ電源コード
パワーアンテナまたはガラスアンテナ装着車の場合、車側のアンテナ電源端子と接続してください。
(ルーフアンテナ等、アンテナブースターの電源供給が必要となる場合も接続してください)

青/白　アンプ切替コード

(+)灰
(−)灰/黒　フロント右側
(+)白
(−)白/黒　フロント左側
(+)紫
(−)紫/黒　リア右側
(+)緑
(−)緑/黒　リア左側

スピーカーコード
スピーカー端子と接続してください。

※4チャンネルパワーアンプをご使用になる場合は、接続しません。

※2スピーカーシステムでご使用になる場合は、接続しません。

■ サウンド システムアップ例
4チャンネルパワーアンプ
リアスピーカー　フロントスピーカー
アンプ付パワードサブウーファー※
（別売）RCAピンケーブル

（付属）　ライン出力コード (20cm)

ラインアウト(フロント右)　赤
ラインアウト(フロント左)　白　灰
ラインアウト(リア右)　赤
ラインアウト(リア左)　白　黒
サブウーハー(1)※　白
サブウーハー(2)※　赤　紫　SUB WOOFER

※サブウーハーの入力が1系統の場合、サブウーハー(1)/サブウーハー(2)のいずれかに接続してください。

（付属）　2 ZONE OUT コード (20cm)

VIDEO OUT　黄
2 ZONE OUT　赤　白

■ リアモニター システムアップ例
汎用リアモニター

パーキングブレーキ接続コード

付属のエレクトロタップを使って、各信号線と接続してください。

パーキングブレーキランプ
⊕コード
エレクトロタップ（付属）
パーキング
ブレーキ接続コード（若草色）
⊖コード
パーキングブレーキ

①パーキングブレーキ接続コードをストッパーに当て、矢印のほうへたたみ返します。
車両側コード
ラッチ
ストッパー
パーキング
ブレーキ接続
コード

②車両側コードを通し、矢印のほうへたたみ返します。
車両側コード
ラッチがかむまでペンチなどで締め付けます。
車両側コード
パーキング
ブレーキ接続
コード

ヒューズ

ヒューズが切れたときは、ショート事故防止のため次の手順で、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

1.本機のメイン電源コード（黄色）と接続している車側の電源コードを抜きます。
2.結線が正しいか確認してください。
3.確認後、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

⚠注 意

車側の端子は他の金属部に接触させないようにしてください。

電源およびスピーカー端子

端子の接続は、オスとメスがロックするまで差し込んでください。オス端子が下図Ⓐタイプの場合は、メス端子のスリーブを約5mmカットしてください。

⚠注 意

- **アンテナ電源コードは専用端子ですので、他の機器や手動または半手動のアンテナ装着車には接続しないでください。**
- **接続しない端子は、金属部に触れないように、端子を絶縁テープなどで覆ってください。**

Printed in China　2011/07　274-0418-10

車載用 TV アンテナ（ワンセグ TV 用フィルムタイプ）取付説明書

このたびは、クラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

● 取り付けおよび結線を行う前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく作業してください。
● 後日のために取扱説明書とともに大切に保管してください。

本品は NX501（AV ライトナビゲーション）専用ワンセグ TV アンテナです。TV アンテナ入力端子は専用となっています。

フィルムアンテナ、アンテナケーブル、コードホルダー、ワンセグチューナー等の構成部品につきましては、ナビ本体の取付説明書の製品構成をご確認ください。

クラリオン株式会社
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心７番地２
Clarion ホームページ　http://www.clarion.com

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル　0120-112-140
（土・日・祝・祭日を除く　9:30〜12:00、13:00〜17:00）

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	TEL.
製造番号	

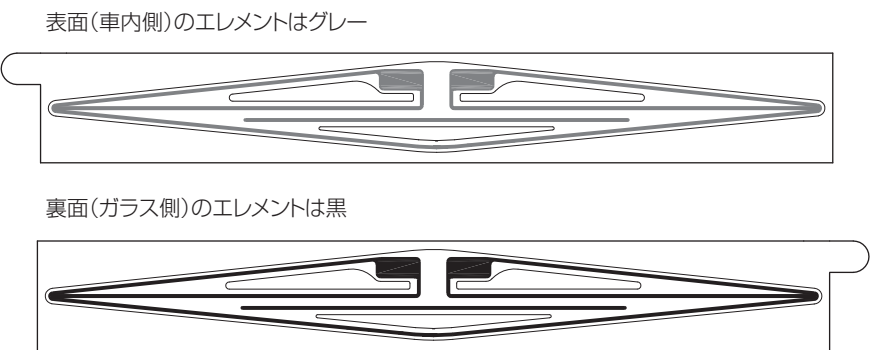
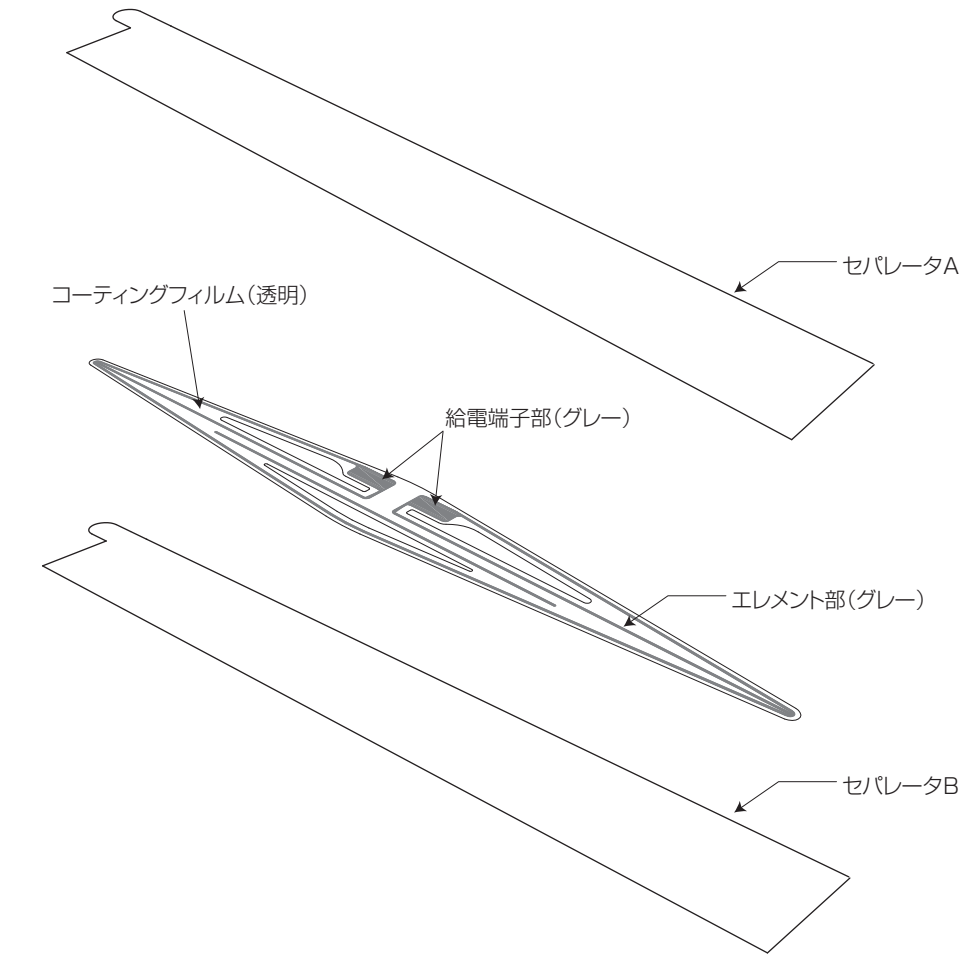
＊お客様へ… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

仕 様

- Low Noise Amp Gain：(MAX)15dB
- 周波数範囲　：470〜770MHz
- 出力インピーダンス　：50 Ω
- 質　量　：約 50 g（取付説明書以外の合計）
- 電源電圧　：DC12V
- 消費電流　：10mA

アンテナケーブル

フィルムアンテナの構成

●エレメント部は、２枚のセパレーターの間に挟まれています。
●エレメントの表側のグレーで広い部分が給電端子です。

表面（車内側）のエレメントはグレー

裏面（ガラス側）のエレメントは黒

取り付けのご注意

●車種によって、取り付けられない場合があります。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合には、受信感度が極端に低下します。最寄りのディーラーにお問い合わせください。

●車種によっては、フロントピラーやサンバイザーを取り外すと作業が容易に行える場合があります。なお、フロントピラーにエアバックが装着されている車両は、フロントピラーを取り外さないでください。

●フロントウインドゥの指定位置・寸法内に貼り付けてください。
- 本商品は**フロントウインドゥ専用**です。それ以外の場所（リアウインドゥなど）には貼り付けないでください。
- 保安基準※に適合させるために、本書の「貼付位置について」および「貼付許容範囲」をよくご覧になり、正しく貼り付けてください。貼付許容範囲をはみ出して貼り付けた場合、車検不適合と判断されたり、整備不良の対象となります。

※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項第 6 号に対する、平成 15 年 9 月 26 日付の運輸省（現、国土交通省）令第 95 号をいいます。

●アンテナを接続する機器の取付説明書も併せてご覧ください。

準備するもの

次のものを用意してください。
- マスキングテープ
- ハサミ
- やわらかい布など
- セロハンテープ

ご使用になる前に

安全上のご注意

● 安全のため、ご使用および取付・結線作業の前に以下のご注意とこの「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業して（お使い）ください。
● お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

⚠ 警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

（注意）
△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中などには具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。

（禁止）
⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中などには具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

（強制）
記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

■ 取付上のご注意

⚠ 警告

●フロントウインドゥ以外には貼り付けないでください…
リアウインドゥなど、ガラスにプリントされている熱線、AM、FM アンテナの上に本アンテナを貼り付けると熱線が切れたりガラスが割れる恐れがあります。

（強制）

●ケーブル類は、取付方法の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく…
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

（強制）

⚠ 注意

●必ず付属の部品を指定通り使用する…
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。
（強制）

●正規の接続をする…
火災や事故の原因となることがあります。

（強制）

●車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみこまない…
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

（禁止）

●アンテナおよびケーブル類は確実に固定する…
外れて事故や怪我の原因となることがあります。
（強制）

●天気の良い日中に取付ける…
雨、霧など湿気が多いときは、両面テープの接着力が低下し、外れて事故や怪我の原因となることがあります。
（注意）

●取付後、24 時間以内は絶対に水気（水、雨、霧、雪など）にあてたり、無理な力を加えない…
両面テープの接着力が低下し、外れて事故や怪我の原因となることがあります。
（禁止）

●気温が低い時は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチを ON にするなどしてフロントウインドゥを暖める…
両面テープの接着力が低下し、外れて事故や怪我の原因となることがあります。

（強制）

●コードホルダーの両面テープは、指でさわったり貼り直したりすると、接着力が弱まるので、取扱いには十分注意する…
両面テープの接着力が低下し、外れて事故や怪我の原因となることがあります。
（注意）

●貼り付ける前に、クリーナー等でフロントウインドゥの汚れを十分に落とす…
アンテナがガラス面に貼り付かなくなります。

（強制）

●アンテナ貼付直後は、アンテナにガラスクリーナーなどを吹きつけたり、アンテナを直接拭いたりしないでください。また、時間経過後にアンテナを直接拭く際は、柔らかい布などを使用して傷が付かないよう注意してください。

（注意）

●お手入れの際は、アンテナケーブル、フィルムアンテナをひっかけないようにご注意ください。

（注意）

貼り付ける前に

1 *フロントウインドゥの汚れを落とす*

① フロントウインドゥ（内側）のフィルムアンテナを貼り付ける場所を、クリーナー等で拭いて十分に汚れを落として乾かしてください。
- 貼付面が完全に乾いていない状態では貼り付かない恐れがあります。フィルムアンテナを貼り付けるガラス面は十分に乾いた状態にしてから作業を行ってください。
- フィルムアンテナを貼り付ける面が油分等で汚れていると貼り付きません。また、冬場など気温の低いときは、デフロスター・ドライヤー等でガラス面を暖めてから作業を開始してください。またフィルムアンテナも暖めてください。

貼付位置について

●運転に安全な視野を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ず、次項の「貼付許容範囲」の位置に貼り付けてください。許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検不適合と判断されたり、整備不良の対象となります。
●左ハンドル車に貼り付ける場合も、右ハンドル車と同様に貼り付けてください。（左右逆に貼り付けないでください。）
●アンテナは、フロントウインドゥの車内側に貼り付けてください。それ以外の場所には貼り付けないでください。
●アンテナは、車検証・点検シールなどと重ならないように貼り付けてください。
●アンテナは、ETC 受光部、他の TV アンテナなどから 20mm 以上離して貼り付けてください。
●フィルムアンテナのアンプ部は、セラミックライン内に貼り付けないでください。ショートなど、故障の原因となります。

2 フィルムアンテナの貼付位置を決める

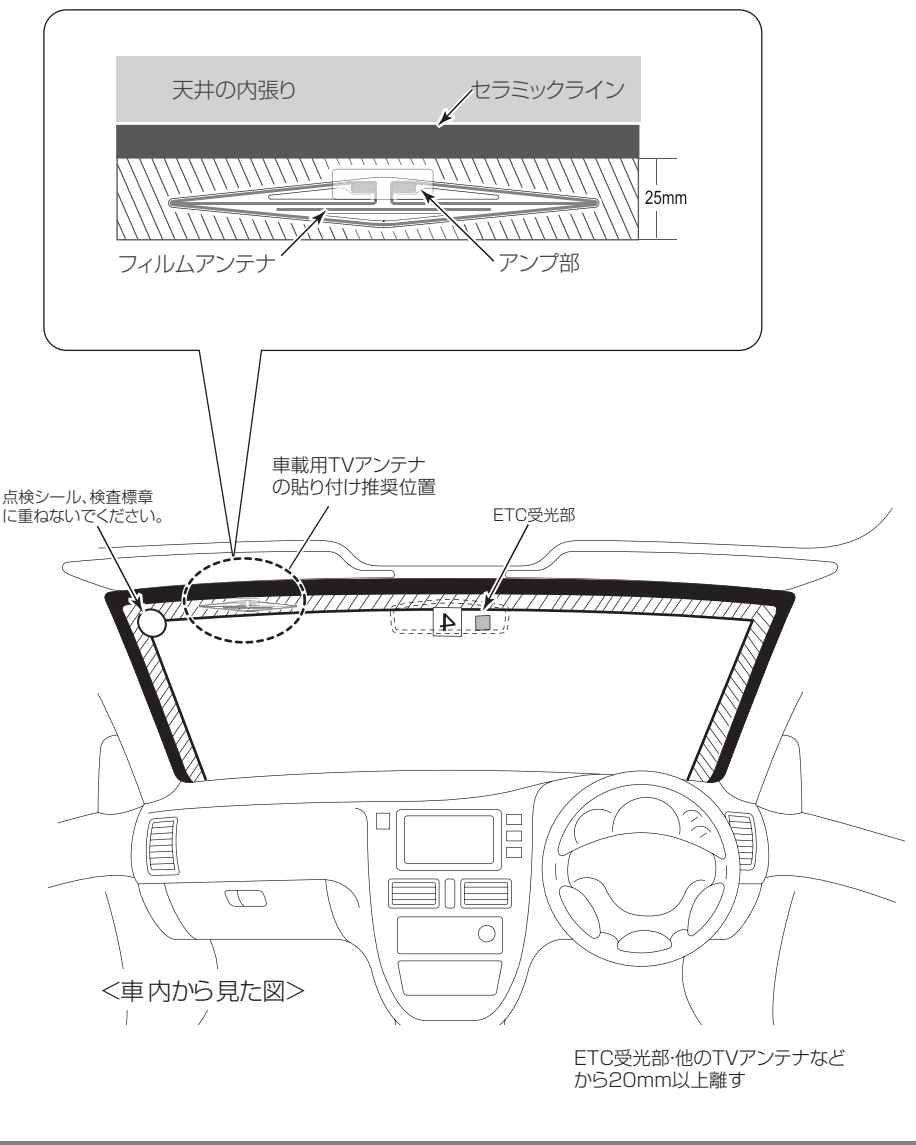
① フィルムアンテナの貼り付け位置は、下図の「貼付許容範囲」を参照して位置を決めてください。

② セロハンテープなどでフィルムアンテナを仮固定し、車内の内張り（フロントピラーなど）に当たらないことを確認してください。

③ ケーブルを引き回して機器まで配線可能なことを確認してください。

ご注意
- フィルムアンテナを折り曲げないように、注意して取り扱ってください。

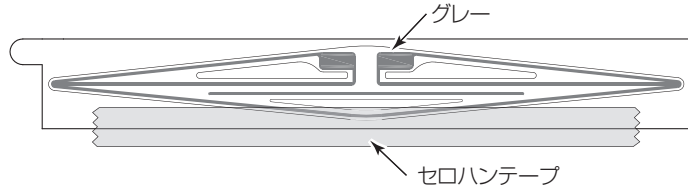
■貼付許容範囲

●フィルムアンテナ、およびアンプ部は、セラミックライン※1上または、内張りに重ならないように必ず貼付許容範囲内（ 部※2）に貼り付けてください。
●貼付許容範囲をはみ出して貼り付けた場合、車検不適合と判断された り、整備不良の対象となります。
※1:フロントウインドゥ端の黒い部分、および黒いドット（点々のこと）部分。
※2:セラミックラインより内側に25mm以内の範囲。

3 フィルムアンテナを貼り付ける

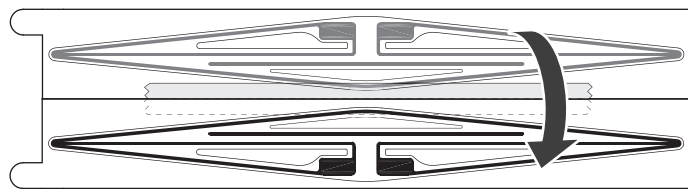
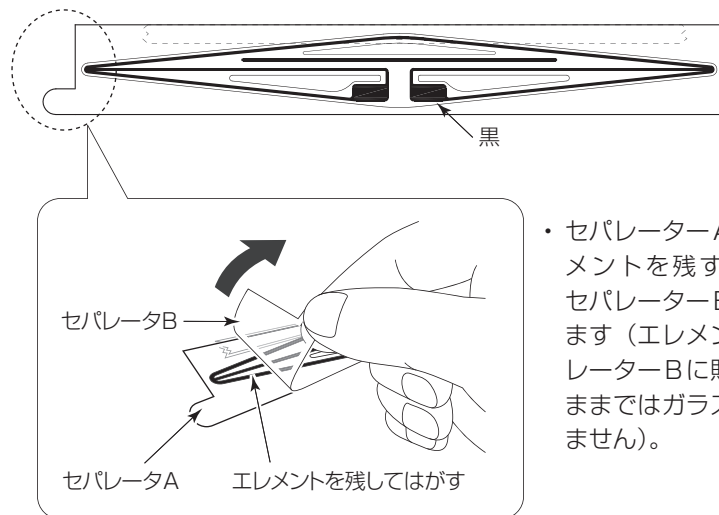
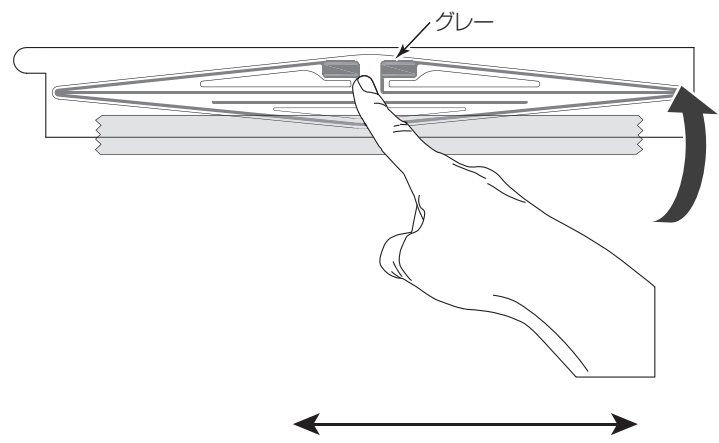
ご注意
- フィルムアンテナの貼り直しは、粘着力が弱くなる他、アンテナ自体が破損する恐れがあるためお止めください。
- 本品は、ドライ貼り付けタイプとなっているため、霧吹きなどで吹き付けて貼り付けしないようにお願いします。

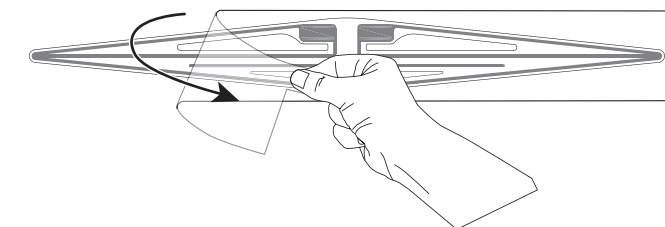
① フィルムアンテナを貼り付ける場所の、ごみや汚れをよく拭き取る。

② エレメントの貼り付け位置を決め、下側をセロハンテープで図のように仮固定する。

給電端子を上側にし、エレメントの端子部のグレー側を手前にして固定します。（※セロハンテープは市販されているものをご利用ください。）

③ フィルムアンテナを手前に倒す。

④ セパレーターBをはがす。

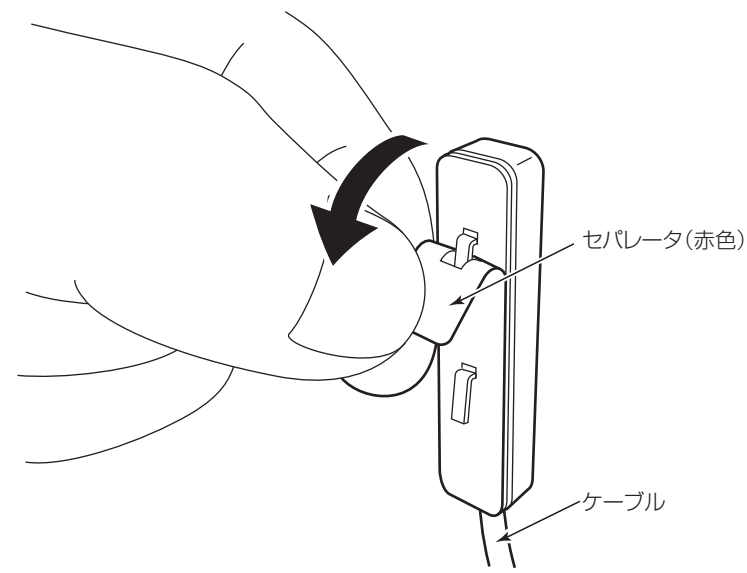
- セパレーターA側にエレメントを残す様にしてセパレーターBをはがします（エレメントがセパレーターBに貼り付いたままではガラス面に貼れません）。

⑤ フィルムアンテナをガラス面に戻し、指でセパレーターAの上から押さえつけて貼り付ける。

⑥ フィルムアンテナ全体をなぞるように、やわらかい布や樹脂ベラなどを使用して、ガラス面に密着させる。

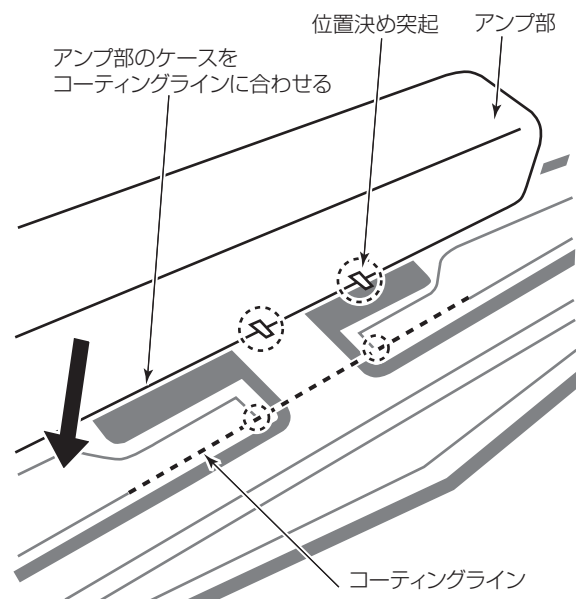
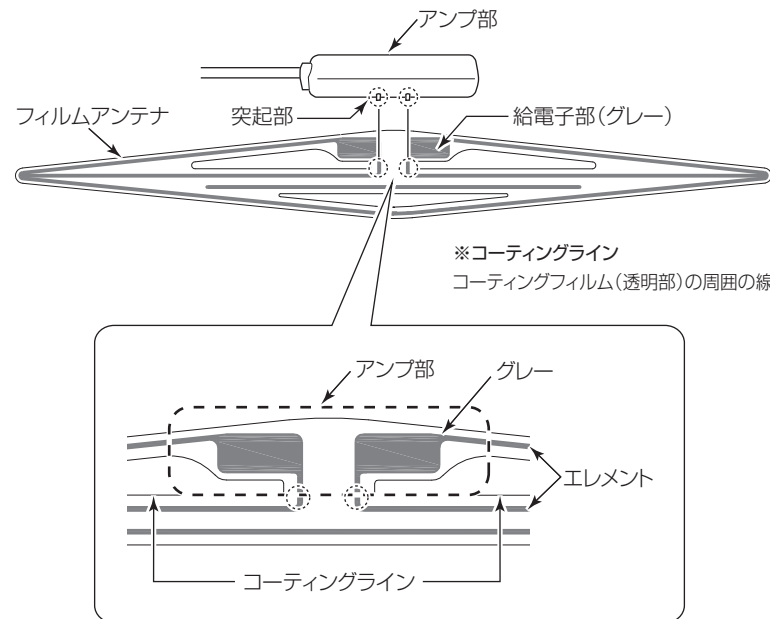
⑦ セロハンテープをはがしてから、セパレーターAをはがす。

ご注意
- 加圧が不足しているとセパレータAをはがす際に、エレメントがはがれたり断線する恐れがあります。また、樹脂ヘラを使用する場合、エレメントを傷つけないよう十分注意して作業を行ってください。

4 アンテナケーブルのアンプ部を給電端子部に貼り付ける。

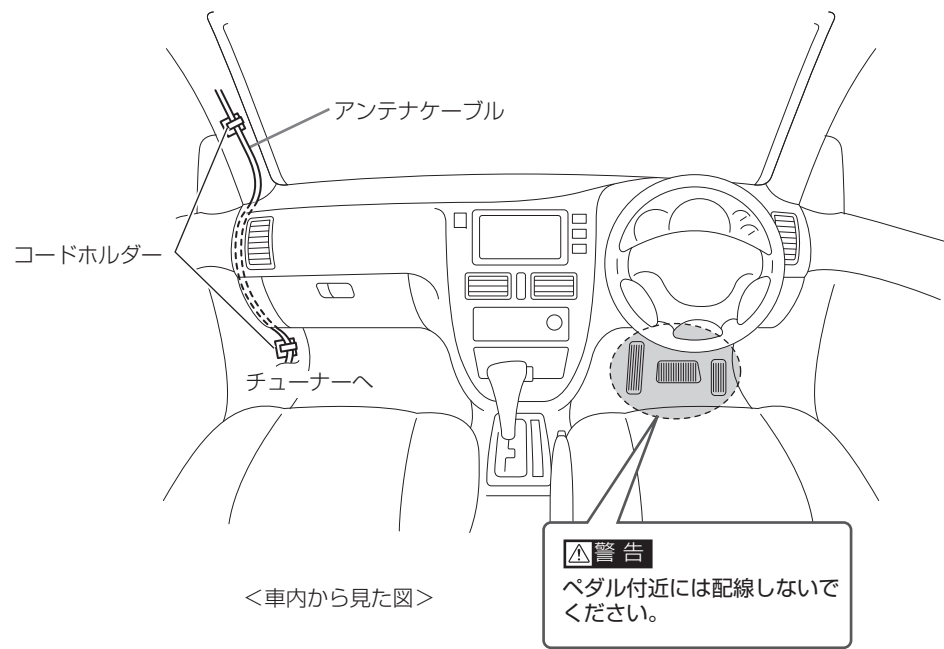
ご注意
- アンプ部の貼り直しは、粘着力が弱くなる他、アンプ部が破損する恐れがあるためお止めください。

① アンプ部の裏面にある、セパレータ（赤色）をケーブルの反対側からゆっくりはがす。

ご注意
- セパレータをケーブル側からはがすと、給電端子部に負荷がかかる恐れがあります。必ずケーブルの反対側からはがしてください。

② フィルムアンテナ給電端子部に、アンプ部を貼り付ける。

アンプ部の突起部／ケース側面を、エレメント／コーティングラインの形状に合わせて貼り付けます。

③ アンプ部を指で押して、フィルムアンテナに密着させる。

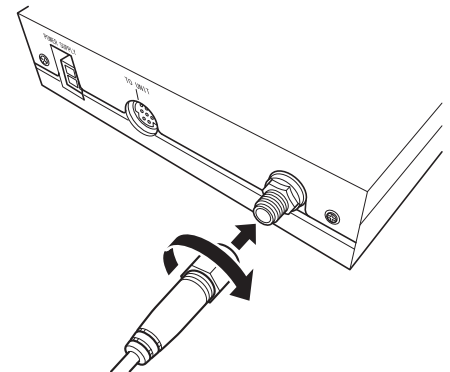
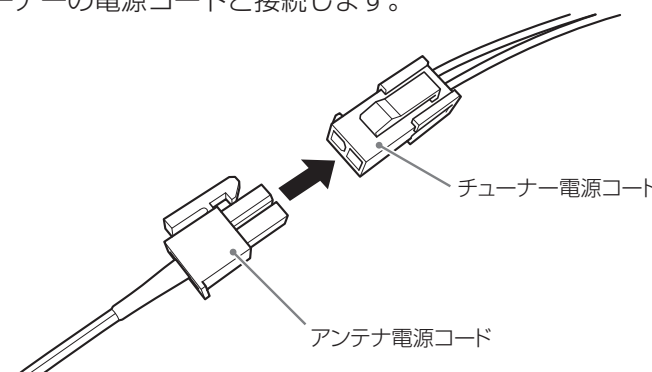
5 アンテナケーブルを固定する

① コードホルダーでケーブルを固定し、アンテナケーブルを配線する。
- アンプ部に負荷がかからないように、アンプ部をおさえてケーブルの配線を行ってください。
- フロントピラーを取り付ける際に、コードをかみ込まない位置に配線してください。

⚠警 告
- 運転の視野を妨げないように、ケーブルを配線してください。
- フロントピラーにエアバックが装着された車両には、エアバック動作の妨げとならない位置へ配線を行ってください。
- ケーブル類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。その際ケーブルは、曲げ部がφ 14mm（曲げ R7mm）以上となるようにまとめてください。

6 チューナーに接続する

- 接続する機器の説明書も併せてご覧いただき、正しく接続してください。

① アンテナ同軸ケーブルをチューナーに接続して、ロックを回転させ固定する。

根元までしっかりと回転させます。

② 電源コードを接続する。
チューナーの電源コードと接続します。

お手入れのときのご注意

- アンテナ貼付直後は、アンテナにガラスクリーナーなどを吹きつけたり、アンテナを直接拭いたりしないでください。また、時間経過後にアンテナを直接拭く際は、柔らかい布などを使用して傷が付かないよう注意してください。
- お手入れの際は、アンテナケーブル、フィルムアンテナをひっかけないようにご注意ください。また、アンプ部に水滴等水分がかからないようにしてください。